



ニッペ クリンカラー パワフルプライマー

素地の目止め効果と付着性にすぐれた
一般コンクリート・モルタル床用溶剤2液形エポキシ樹脂塗料です。

ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆
鉛・クロムフリー	

①付着性

一般コンクリート・モルタル床面への付着性にすぐれています。

②仕上がり性

目止め効果により、ピンホールや素地への吸い込みむらを防止するため、上塗りの仕上がり性にすぐれています。

③速乾性

乾燥が速く、施工後3時間で上塗り塗装が可能です。
※気温23℃の場合



※上塗り塗装終了後の様子

標準塗装仕様

1.新設コンクリート床面

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	新設コンクリートは夏季30日以上、冬季40日以上養生させ、表面のpHが9以下、含水率が9%以下(アナログ式測定器)もしくは4.5%以下(デジタル式測定器)になってから施工してください。表面のレイタンスや不純物は完全に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などは、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填し平滑にしてください。具体的な素地調整方法については、ニッペクリンカラー施工マニュアルをご参照ください。						
下塗り	ニッペクリンカラーパワフルプライマー	1~2 ※1	0.15~0.25	3時間以上1日以内	—	—	中毛ローラー
上塗り	上塗りは用途により、ニッペクリンカラーAベスト、Wベスト、Wハードトップ、Uベスト、Uファイン、Eベスト、Eワンから選択してください。						

2.改修床面

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
塗り替え可能な 既存塗膜	塗り替え可能な既存塗膜はウレタン、エポキシ塗料です。※水性、溶剤アクリルは不適です。						
下地調整	はがれかかった既存塗膜や付着不良の既存塗膜は完全にケレン除去してください。既存塗膜の表面のごみ、ほこり、油脂類は除去し清浄な面としてください。表面にワックスがある場合は水性ワックス用はく離剤ではなく離し、水洗いを十分にして乾燥し清浄な面としてください。具体的な下地調整方法については、ニッペクリンカラー施工マニュアルをご参照ください。						
下塗り	ニッペクリンカラーパワフルプライマー	1	0.15~0.25	3時間以上1日以内	—	—	中毛ローラー
上塗り	上塗りは用途により、ニッペクリンカラーAベスト、Wベスト、Wハードトップ、Uベスト、Uファイン、Eベスト、Eワンから選択してください。						

(※) 上記の各数値は、すべて標準のもので、被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
 (※) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。
 (※) カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定しています。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず最寄りの営業所にご相談ください。
 (※1) 素地の吸い込みがばい場合は、乾燥後に増し塗りをしてください。

〈参考写真〉 ※下塗り乾燥後に、塗装面を手で触り粉がついた場合、上塗りとの付着不良をおこす可能性がありますので、増し塗りを実施してください。



手に粉がつかない場合
→増し塗りをする必要はありません。



手に粉がつく場合
→増し塗りを実施してください。

ニッペ クリンカラー パワフルプライマー

■用途

一般コンクリート・モルタル床面への下塗り塗料

■塗料性状・荷姿

	色	容量/荷姿	混合比 (重量比)	ポットライフ	希釈剤 (%)	1セットの標準塗り面積 (1回塗り)
主剤	グレー色	7kg/石油缶 2.5kg/半切缶	1	5時間(23℃) 3時間(30℃)	無希釈	56~93㎡/14kgセット 20~33㎡/5kgセット
硬化剤	淡黄色 透明	7kg/半切缶 2.5kg/偏平缶	1			

■施工上の注意事項(詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

- ワックスを使用している床面は付着阻害を起こしますので、ワックス用はく離剤などで除去し、水洗いを十分に行い十分に乾燥後、塗装してください。
- 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリシャー・サンダーで表面を粗目してください。
- 下地が強化コンクリートや着色コンクリートの場合は、付着性向上のため研削機を用いて、下地表面を物理的に粗目するか、床処理液で化学的に表面処理するなどしてください。
- 常時、水が溜まる箇所は傾斜をとり、排水溝を設けるなどして、排水処理を行ってください。
- 常時水がかかる可能性がある場所、または下から(塗膜の裏面から)水分が廻る可能性がある場所には、ニッペクリンカラーEレジモルクリヤーを使用した塗装仕様で塗装してください。
- 下地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
- 下地コンクリート表面のレイタンス、エプロレスセンスなどの粉化物、ぜい弱部は十分に除去してください。ひび割れ、巣穴、不陸などがある場合や、旧塗膜に剥れがある場合には、あらかじめエポキシ樹脂パテなどを充填するなど、段差修正や部分補修などを行い、平滑な面にしてから塗装を行ってください。
- 塗り替え時で、旧塗膜が弾性的場合は使用しないでください。
- 旧塗膜の種類が不明の場合には、必ず試験施工で適性を確認してください。塗り替えの際、旧塗膜の劣化状況や付着状況、または使用環境などによりシーラータイプの塗料でもプライマーが必要な場合があります。
- サンダーコンクリート面に塗装する場合は、プライマーを数回(2~3回)塗装し、素材表面の強度を向上させてから上塗りを塗装してください。
- 施工に関する詳細な注意事項はニッペクリンカラー施工マニュアルをご参照ください。
- ニッペクリンカラーパワフルプライマーの主剤内には顔料が配合されているため、あらかじめ電動かくはん機で内容物が均等になるようにかくはんしてから硬化剤と混合してください。また小分けして使用する場合は必ずはかりを用いて計量、混合してください。
- 本品の上には2液形塗料を塗装できますが、塗り替え用のリフティング(縮み)防止には使用できません。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者への配慮をお願い致します。
- 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
- 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご確認ください。
- 素地表面のアルカリ度はpH9以下、表面含水率は9%以下(ケツト科学社製CH-2型で測定した場合)、または4.5%以下(ケツト科学社製HI500シリーズで測定した場合)の条件で塗装してください。
- 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりが作業性が低下することがあります。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ローラー、ハケなどは、ほかの塗料での塗装に使用するとハジキなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■安全衛生上の注意事項

ニッペクリンカラー パワフルプライマー 主剤		横倒禁止
<ol style="list-style-type: none"> 本来の用途以外に使用しないでください。 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。 容器を密閉してください。 容器および受器を接地してください。 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。 火花を発生しない工具を使用してください。 粉じん/ガス/蒸気/スプレーなどを吸入しないでください。 必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないでください。 汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。 適切な保護手袋/防毒マスクまたは防塵マスク/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。 必要に応じて個人用保護具を使用してください。 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。 皮膚に付いた場合、多量の水とせっけんで洗ってください。 取り扱い後は、手を洗ってください。 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けてください。 		<ol style="list-style-type: none"> 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。 粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。 暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。 水を消火に使用しない。適切な消化剤として、粉末、乾燥砂がある。 容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。 回転して子供の手の届かないところに保管してください。 直射日光や水濡れは厳禁です。 塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取ってが外れ、落下事故の危険があります。) 廃棄物/容器を廃棄するときには、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。 <p>*上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示と異なる場合があります。 ■詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。</p>
危険		危険有害性情報
		危険有害性情報 / 引火性の高い液体および蒸気/飲み込むと有害のおそれ/皮膚刺激 強い眼刺激/アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ/遺伝子疾患のおそれ 発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回暴露) 長期的にわたるまたは反復暴露による臓器の障害/水生生物に毒性(急性) 長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

●このカタログは再生紙を使用しています。

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
 ●©Copyright 2015 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.
 ●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
 ●「ニッペクリンカラー」登録第1714383号は、日本ペイント株式会社が権利者の登録商標です。

カタログNo.

NP-S174

KE150204T
2015年2月現在